EN No.373

法人鹿屋体育大学体育· 屋体育大学及び公益財団 主催による「令和5年度 スポーツ振興教育財団の

令和6年2月13日、 鹿 の健闘をたたえるととも 優秀な成績を収めた学生 大会出場や全国大会優勝 に、日頃からご支援・ご など、各競技大会で特に しました。この会は世界

スポーツ奨励金受賞者25名を代表し、中西市 長から奨励金を授与される剣道部の木村恵都 さん(武道課程4年、水戸葵陵高等学校・茨城、 群馬県出身)

ました。来賓の挨拶を ことが喜ばしいと挨拶し 例年より多くなっている の会に出席できる学生が くの学生が活躍し、 績を残した結果としてこ きること、国内外の競技 大会やかごしま国体で多 ぶりにこの会場で開催で

杯の発声を行い、会がス感謝の意を添えながら乾 さい」と財団への支援に

長が主催者として、4年 度以降、4年ぶりに本学 感染症の影響で令和元年 度は新型コロナウイルス る形で実施することがで 学生食堂で飲食を共にす まず始めに金久博昭学 法人鹿屋体育大学体育· い」と挨拶し、 スポーツ振興教育財団の

公益財団

今後も支援を続けるの えにご来賓の皆様の当財 団へのご支援の賜物であ けられてうれしい。ひと で、さらに活躍してくだ ぶりにこのような場を設 風呂井敬理事長は一久 学生の皆さんへは

身)がご支援いただいて 等学校·千葉、群馬県出 体操競技部、市立船橋高 田幸二競技力向上委員会 後の抱負などを学生代表 委員長(競技力向上・ いる皆様への感謝の気持 (スポーツ総合課程4年: コロナ禍の苦悩、 最後に濱

その後、金田希一さん ります。今後とも学生へ えられるよう努めてまい 数多くのトップアスリー の変わらぬ応援をよろし トの輩出など、期待に応

合が入り、状況を打開する

ヒントが見つかるかもしれ

の故郷と思ってくださ を謳歌した鹿屋市を第二 4年生の皆さんは、 すもの。3月で卒業する 間の学生時代、青春時代 行った中西茂鹿屋市長 「スポーツは人生を潤 4 年 タートしました。 笑みで舌鼓を打つ風景が めのメニューに、満面の トリーで用意した肉類多 好みを反映させたレパー 乾杯の後には、

謝の意をお伝えするため 内外の方をお招きし、 協力をいただいている学

感

に開催しています。

見られる中、課外活動団 学生の の贈呈、 phe reからの 鹿屋体 ら鹿屋市スポーツ奨励金 行われたほか、 から競技成績の報告等が t F a r m 体ごとに顧問教員や学生

行われました。 育大学アワードの表彰が 般社団法人A A t m o s 鹿屋市か した学生、

を通して地域の皆さまと 声が聞かれました。 うれしい」という多くの うな機会があって本当に を述べました。 続き競技力向上に励み、 ともに歩み、今後も引き ツに関わる様々な取組み 現場として、体育・スポ 外の支援者から「このよ 30分ほどの限られた にある学術研究・教育の ではありましたが、 鹿屋体育大学はこの地 列席した学内 約1時間 た時間

謝辞を述べる濱田競技力

向上委員会委員長



発行:公益財団法人鹿屋体育大学

体育・スポーツ振興教育財団 編集責任者:鹿屋体育大学長

発行人(発行責任者):財団理事長 風呂井 敬 財団事務局:〒891-2393 鹿屋市白水町1番地内 0994-46-4827(直)

来賓を代表して挨拶する 中西鹿屋市長



乾杯の音頭は鹿屋体育大学 体育・スポーツ振興教育財団 の風呂井理事長



令和6年3月

羽ばたけ

d

主催者を代表して 挨拶する金久学長



競技成績報告会の対象と なった全学生を代表して、 お礼の言葉を述べる 体操競技部の金田希一さん

力のようなものと勘違いしたか戦闘は何を勘違いしたか戦闘はいしたが戦闘

れは中学生の時 ンマンだね」。こ 君は注意力サ



う▼そんな自分がここま

い返せば冗談のような話

になった記憶がある。今思大きな数値として得意げ

してしまい、「三万」 という

だが、こういうところを

「散漫」と言われたのだろ

らない。要領が悪く、

言

囲の人々のおかげに他な

でやってこられたのは、

周

ŧ するのにはかなりの労力え、有効な伝え方を模索 動等で環境が大きく変化 がかかる。しかも、 得させるための言葉を考 のいる行為だ。相手を納 いると思う▼叱るという たのは、本当に恵まれて くれた人たちがいてくれ となく要所要所で叱って のも良いかもしれない。 ければ、必ず自分の 叱ってくれたことに対 叱られることがあるかも する人が多いかと思う。 4月から就職や進級、 叱ってくれているのだ▼ 行為はとてもエネルギ そんな自分を放置するこ れた言葉を思い返してみる ないこともある。 われたことはすぐ忘れる、 たちの顔を思い出し、 慣れない環境での生活で、 これまでに叱ってくれた人 に繋がると思う。 て感謝の気持ちを忘れな しれない。自分のために 100%伝わる保証は 相手の成長を期待 良い結果に繋がら 時に

スポーツを愛する人たちへ

(公財)ミズノスポーツ振興財団は「日本国のスポーツの振興に必要な事業を行い、 さらなる国民の心身の健全な発達に資する」を目的とし、その活動は50年以上にわたります。 具体的には、スポーツの普及振興やスポーツの国際交流の発展に対する助成、 スポーツに関する科学的・学術的・医学的研究に対する助成、優秀なスポーツ指導者や スポーツライターを顕彰する事業などを行っており、

その助成累計額は約86億円に及びます。



責任者を務める内藤拓也 事として大会運営事業の ボール協会の業務執行理 るこの時期に、日本バレー

から徐々に思いは変わっ ントのゼミで学んだこと

米国がいかに進んでいる

かをよく話してくれて

となる。実は読んでくれ きな一歩を踏み出すこと

手紙をダグに数回送っ

るかどうかもわからな

またミシガン州立大

されていたこともあり、

レクリエーションを研究

する機会を得て、それが

任者ダグ・ビールに挨拶 レーボール協会の最高責

会議に出席する内藤さん(右端)

縁となり、人生はまた大

/財団に就職、

に出向

いうスポーツマネージメ で体育経営管理学、今で 学を選んだのだが、

もはや過去のこと。日本 本で行うこともあったが、

来は教員にと鹿屋体育大 親ともに教員であり、将ンカレにも出場した。両

らあった。ゼミの指導担

その夜、当時米国 しょげてはいられな

ツ庁長官の隣で

は鹿屋体育大学在籍中か

実は米国留学への憧れ

を盛り立てる仕事だっ

当であった池田勝教授は

イリノイ大学でレジャー

にとっては試練ともいえ

かつて松平康隆会長の頃

は主要大会はすべて日

界各国が強化に力を入

大会招致にも大金を し競い合う時代だ。

から大会運営までその

責

際大会を招致する交渉

SOUTEN No.373

一巣のバレーボール界で を実現させた男は、今、 ニック・パラリンピック 事をしてみたいという ※統括責任者としてその 歩登り、東京オリン オリンピックに携わる の力を発揮しようとし に向かって階段を一歩 任を一手に引き受ける。 らここまでやれるんだ 身の顧問から「小柄なが から懸命にバレーボー チの小兵ながら高校時代 校出身。身長168セン 園の中にある都立上野高 銅像で有名な上野恩賜公 に取り組み、 内藤さんは西郷さんの 筑波大学出 Interview (Profile) 【Profile】 ないとう・たくや。1968年6月2日生まれ、東京都出身。東京都立上野高等学校から、鹿屋体育大学体育・スポーツ課程に5期生として入学。平成4年3月卒業。元笹川スポーツ財団職員。北コロラド大学大学院卒業。元USAバレーボール協会職員、元東京オリンピック・バラリンピック競技大会組織委員会職員、元日本バレーボールリーグ機構事業企画部長。現在、日本バレーボール協会業務執行理事。 なく、 日本バレーボール協会 業務執行理事 5期生

鹿屋体育大学5期生だ。 今やバレーボールは世 いる。内藤拓也さん、 ら大学も体育大学に進ん でも大丈夫」と背中を押

優勝を経験し、全日本イ 進学を決意した。 ては全九州大学リーグ準 バレーボール選手とし 鹿屋体育大学への をしたいという思いもあ リンピックに携わる仕事 ようになる。さらにはオ れを知りたいと強く思う 部となっているのか、 や競技団体の実情、さら 受け入れられ、生活の れる機会を持つことにな 40歳を前にしての一大決 に米国留学を決意した。 ツが公的資金に頼ること には海外の事例などに触 日本のスポーツ行政 なぜ欧米ではスポ ついに、2006年 社会の中で自然に

心だった。

れはマスコットのイーグ をかけてもらうことに。 ディレクターやスタッフ ターンシップを経て、米 作ることができたのだ。 タートの基礎をしっかり ルサムの中に入って観客 事をしたいと積極的に 国バレーボール協会で仕 ピック委員会でのイン ディスカッションを行う 「手伝ってほしい」と声 かし、行ってみるとそ 親交を重ね、 その後、米国オリン 新の情報を基にした 人生の第二のス

新しい観点を聞いて 生からも米国スポーツ コロラド大学スポーツア 場で学んでみたいという はスポーツビジネスの本 た。その頃から、いつか 調べに調べた結果、 事が認められ正社員とな 州最低賃金。ここでの仕 は1000円強の当時の 事を頼まれたのだ。 ダグからUSAバレー たこともあり、この時 ールの資料室整理の仕 ノームのメンバーとしついには国際イベン

士)プログラムを選ぶ。

ターを任されるように

ナメントディレク

の教員が登壇しました。

ドミニストレーション

(経営学)のマスター(修

年間の社会人生活を経た を専門にしている教授が ションを持って学ぶこと ことで、高いモチベー は苦労はしたものの、14 いたからだった。英語で スポーツマーケティング その理由はオリンピック ように読み、さらに授業 ている図書館で本を貪る から夜中の12時まで開い では書物では得られない 朝7時 なった。 り切ったのだ。 さに長い夢だったオリン 任者を務めることに。 自転車競技全般の統括責 本番では伊豆で行われた 事をこなし、2021年 から会場運営と幅広く仕 接を経て就職。競技運営 競技大会組織委員会に面 ピック・パラリンピック ピックを支える仕事をや その 後、 東京オリン ま

内藤 拓也さん

ができたという。

、ついに いくことだろう。 もいかんなく発揮されて 日本バレーボール協会で いくプロセスと手腕は、 目標を定め、地道に行動 れた状況の中で、やりた 八柄の良さで信頼を得て 、仕事、 自分がその時々に置か いく手腕はお見事の一 信頼を得て、手中にし 粘りと努力、そして なりたいものに 初上陸し、 13、14日の2日間、

(スポーツ文化ジャーナリスト 宮嶋泰子)

ースには鹿屋市、鹿屋体育大学、 かのやスポーツコミッションと産官学勢ぞろい

いのは『正しい努力』「学生の成長に欠かせな

重要で「今、何が必要で ができる環境づくり」が

ました。初日はオープニ ンメッセ福岡で開催され 前田明理事・副学長・S 委員会を代表し、本学の れ、SPORTEC実行 PORTEC』 が 九州に で開催されているスポー ツパフォーマンス研究セ 長が挨拶。本学のスポ PORTEC副実行委員 ツ・健康産業の専門展「S の体育大初のネーミング ORTECスポーツ ライツ施設として 『SP ノターが今年度から国立 ングセレモニーが開催さ 毎年東京ビッグサイト 令和5年12月 師 す」とスピーチしました。 セッションも開催され、 ポーツコミッション、 ポーツ・武道実践科系講 文硬式野球部監督 す唯一無二の組織づくり する大学野球部の在り方 14日の午後からは かけました。セミナー 展し、「鹿屋でスポーツ合 学の産官学でブースを出 して鹿屋市、 展や研究力の向上につな 宿を!」と来場者に呼び がることを祈念いたしま 日本一の成長率を目指 また今回は初の試みと をテーマに、藤井雅 かのやス 成長 $\widehat{\mathsf{z}}$

本学のSPORTECカ″を把握するために、カ″を把握するために、何の努力をどれだけす も、学生だけで環境を整督やコーチがいなくて督の最終的な目標は「監 長を見せてくれるのか、野球部」。今後どんな成 えて組織が回って ると話しました。藤井監 倒的な『量』が求められ 努力に加えてさらに圧 が不可欠であり、正しい ス研究センターの存在 スポーツパフォーマン 学生だけで環境を整

とにも触れ、「この2日間 をスタートさせているこ フォーマンス研究セン 学系助教) (スポーツイノベーショ師)、鈴木智晴同コーチ 棟田雅也同副 ポーツ人文・応用社会科 \推進機構特任助 の本学の3人 SPORTEC Fukuoka2023

講演する藤井監督

まっすぐに。正直に。

7893-0016

鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号 話(0994)44-2190 FAX(0994)40-0950

○飲酒は20歳になってから。 〇飲酒は楽しく、適量を。

○妊娠中、授乳期の飲酒はお控え下さい。 ○飲酒運転は法律で禁止されています。

Kリケットな 農業機械 株式会社 でおんだ

http://www.mizuho.kubota.ne.jp

〒893-0009 鹿児島県鹿屋市大手町12番1号 TEL (0994) 43-4178 FAX (0994) 44-9371

鹿屋・高山・志布志・岩川・ 牧之原・野方・垂水・大根占

おいて九州の国立大学大学野球選手権大会に 作年は第72回全日本 以取の御注文

部ですが、藤井監督はたした本学の硬式野球 初のベスト8入りを果



株式西日本浄化サービス 代表取締役 田中ふみ子 成屋市王子町4531-2 TEL (0994) 43-3425

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモソガスかごしま 鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1 0994 - 42 -



SOUTEN No.373

のはスポーツ人文・応用 職務に精励した方を称え 社会科学系の国重徹教授 長より受賞者へ表彰状が 表彰式では金久博昭学 今回受賞した

学の職員として10年以上 の時点で官公庁等で20年 上勤務し、このうち本

揮していただきたい旨の への感謝の意と、今後も 本学で国重教授の力を発 お祝いの言葉がありまし 受賞に際し国重教授 今までの功績 ず、 と英語教育に全力を注ぎ 謝の気持ちと初心を忘れ ざいます。これからも感 いただき、 たいと思います」 本学のグローバル化

0

ツについて学ぶことにも興味が

勤労感謝の日の11月23日 催しました。この表彰は、 度永年勤続者表彰式を開 12月12日に、令和5年

授与され、

ありがとうご

道男子6㎏級2位の実績があり

後まで頑張りたいと思います。

高校時代、福島県の大会で柔

したので、決まったからには最

ます。

本学に進学したのは?

始めたのですが、

もともと身体

柔道は小学校1年生から

第41代体

を動かすことが好きで、

国重教授

一う素晴らしい機会をいただきま一のですが、せっかく会長職とい

音会会:

いました(笑)。最初は1年生 月舘 ジャンケンで負けてし

に務まるのか不安が大きかった

教えてください。

体育会会長就任のいきさつを

彰規則に基づき、 しました。この教員表彰 令和5年度教員表彰式 鹿屋体育大学教員表

業賞」と、本学学生の競を表彰する「特別優秀授 技力向上に貢献した教員 教育能力を発揮した教員

授業において特に優れた

状が手渡された後「今年長から一人ひとりに表彰 はかごしま国体に、51名 表彰式では金久博昭学

鹿屋を選んだ理由や今後の抱負について話を伺いました。

福島東高等学校・福島)

が就任しました。



教員表彰式を実施



教授、下川美佳准教授、阪茂樹教授、竹中健太郎口ンズコーチ表彰」に前 る「ゴールドコーチ表 手権大会等において3位 と等により贈られる を挙げた者を輩出したこ において3位以上の成績 彰」に中谷太希助教の1 輩出したこと等に贈られ 以上の成績を挙げた者を 全日本選手権大会等 康弘理事・副学長・事務授、写真後列左から平川長、前阪教授、三浦准教 写真前列左から、 鹿屋体育大学体育会総会が開催され、第41代会長に月舘龍之介 、山口講師、 竹中教授、 (武道課程1年、 小森准教授、 下川准谷 金久学

言語学研究センター英 英国レディング大学応用 業。1992年7~8月 教員養成課程英語科卒 島大学教育学部中学

縄支部監事、

(文部省) 1996年

> 委員、鹿屋市英語教育推 本語教育研究協議会運営 縄支部監事、国立大学日大学英語教育学会九州沖

イザーなどを務

遣)に参加、 教授法研修

本学講師として着

進アドバ

ありました。2024年 の式典前演技への協力な 果を残せるよう励んでほ でも同様に、引き続き結 る。国民スポーツ大会に ど多くの関係者の参加が の佐賀県から名称が変わ しいです」 と挨拶があり

総合的に判断して贈

今回は前年度の授業振

浜田准

1981年3月

センター長兼務。専門は 体育大学アドミッション 体育大学アドミッション 鹿屋

(語教育、日本語教育。

長兼務。2020年4月

前年度の競技

科学大学院修士課程修 国コロンビア大学人文任。2000年5月米 育大学国際交流センター 教授。2013年4月~ 教授、2012年10月~ 了。2002年1月~助

吉重 (在籍年数28年) 月 美紀 で定年退 職 さ れ る先

技に出場し、また開会式 の学生と2名の教員が競

3

生

年生の月舘龍之介が えてください。 下日々練習に励んでいます。 に勝つということを目標に掲げ 最後に今後の抱負について教 先生方や先輩方のご指導の

思っています。い経験がたくさんできたらと りがちだと思いますが、 ことを学んで大学でしかできな いいものをつくっていきたいで 会長として徐々にみんなをまと 会長としては最初で最後に 新入生合宿や蒼天祭など 最初は役員のみんなに頼 、体育会 多くの

が全国で活躍しており、柔道も時福田大悟さんと吉野弘人さん 験を決めました。一般入試で入っ 大学について調べたところ、 行こうと決めました。鹿屋体育 たので、まずは推薦で入った人 強い大学であることを知って受 、両親の負担を考えて国立に、兄が私立の大学に行ったの 当 インカレでは70艇が一斉にスター



私たちヨット部は、顧問榮樂洋光先生の指導の 下、男子9名女子3名の計12名で活動しています。 まず、私たちが行っているヨットレースについて 説明します。ヨットレースでは、ディンギーヨット と呼ばれる全長約5mの艇を使用して行われます。

トし、コースを競い合い、最も早 くゴールに到達することを目指し ます。レース中は風や海の状況に よって戦略を立てる必要があり、 風向きや風速の変化を読みながら 最速のルートを選択することが面 ーつといえます。

昨年の全日本インカレでは、全 国の壁を痛感し、本当に悔しい結 果となりました。今後、強くなる ために多くの課題がある中、榮樂 先生と部員とで話し合い、新チー ム体制ではRe.startというスロー ガンを立ち上げました。このスロー

ガンには、困難な状況や苦い経験 をした後でも、立ち上がる意志や 忍耐力を持つという意味が込めら れています。「全日本インカレ入賞」 という目標達成のために経験を積 みながら、技術や戦術の向上に励 んでいます。

また、チームワークやコミュニ ケーションの重要性も理解し、お 互いを助け合いながら成長してい こうと努めています。自分たちの 限界に挑戦し、逆境に立ち向かう 覚悟も持っておりますので、どう ぞ今後とも温かい応援の程よろし くお願いします。

令和6年能登半島地震による 被災相談窓口

令和6年能登半島を震源とする地震 により被害に遭われた被災地域の皆さ まに心よりお見舞い申し上げます

本学では、自然災害による被災相談 窓口を学生課に設置しておりますの 被害によりお困りのことがありま したらお気軽にご相談ください。

【相談窓口・問い合わせ先】

学生課学生企画係 TEL: 0994-46-4882 Mail: gakusei@nifs-k.ac.jp

何か物足りない、 何か決め手に欠く、 そんな"あと一歩"を お手伝いします。

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市札元1-22-34 TEL 0994-43-2238/FAX 0994-43-7541 URL http://www.shinsei-p.co.jp E-mail kan@shinsei-p.co.jp

心にしみる…



鹿児島県鹿屋市吾平町上名7312番地 TEL0994-58-7171 FAX0994-58-8363 http://www.shochu-kojika.jp お酒は20歳を過ぎてから。





DIRECT!

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎 忙しい学校生活の強い味方です!!

寿

★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

運転免許のことなら

動車字校

DIRECT!

TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp

すべての消費者のために!!



1 月 25、

26日の2日間、

SOUTEN No.373

【陸上競技部】

■第41回九州学生駅伝対校選手権大会(12/2 長崎/島原市営陸上競技場) ▽里子 1位 鹿屋体育大学

【剣道部】

■第73回九州地区大学体育大会(12/2 福岡/グローバルアリーナ)

1位 鹿屋体育大学

ました。 飾る最高のプレゼントに でゴールすることができ したのでそのままトップ なりましたね。 "卒業" されます。 花道 松村先生もこの3月で

秒差で惜敗を喫した悔し さを私も学生たちも持 すね。本気で優勝を目指 に前回大会でわずか35 この1年 ありがとうござい まさに四半世紀で 一間これまで

で喜びもひとしおだった と思います。 3年次編入) で入ってき われた時は焦りも? ―5区でトップの座を奪 さに奇跡と感じます。 バーの廻り合わせは、 です。そういったメン て伸びていったメンバー そこから努力を重ね

強い選手を残していたのられれば、後半2区間で で、まだ勝てるチャンス も5000mのタイム的 はあると思っていまし にうちで2番目の選手で すことができ、 た。6区で首位を奪い返 アンカー 国大会の切符なので、 自分たちで勝ち取った全 れたという部分もあると 松村 4年生が残してく お願いします。 は思いますが、せっかく て、学生へメッセージを

なく「戦って楽しかった」 らの爪痕を残して次の世 だ出場したというのでは 代につながるような走り と言えるように、何かし をしてほしいですね。 取材・文/西 みやび)

陸上競技部·**松村** П 25年ぶりに 九州学生駅伝男子

せました。この3月で監督を退く松村監督に話を聞きました。 つかんだ栄光について「4年前に一般入試で入ってきた学生たちが、駅伝での 出雲駅伝への切符を手に入れました。25年前に本学陸上競技部の主将で、優勝 昨年12月2日に長崎県島原市で開催された「第41回九州学生駅伝対校選手権大 は伸びるということを証明してくれました」と安堵したように広がる笑顔を見 優勝を本気で目指して頑張ってきた結果です。大学に入ってからでも、タイム 25年ぶりの優勝、 ンバーだった松村勲監督は学生時代から四半世紀を経て、今度は監督として で、本学陸上競技部の男子が25年ぶり8度目の優勝を果たし、19年ぶりに 、おめ

監

聞

は一般入試(うち1名が 出走した7名のうち6人 たと思っています。今回 たことが結果につながっ 以上にしっかりと準備し 1分差以内に抑え ま d_c いるのでこれからもっと い3人が残りますし、 ありますが、タイムの速 後ろ髪を引かれる思いは 生には感謝しています。 ときはいい状態で渡した 次の監督にバトンを渡す いと思っていたことと、 活躍してくれると思いま の学年も力をつけてきて いと考えていたので、 最高の結果を残してほし 最後に出雲駅伝に向け いまのメンバーで 下

でした。惜戦翌年の勝利

を目指した前回の40回大 でとうございます。優勝

35秒の僅差で2位

ることを目的に、 食堂の協力のもと、 ます。もちつき大会は、 宿舎入居者の自治組織 入居者間の交流を深め 様々な活動を行ってい 学生宿舎会は学生 共同生活に必要な 令

和2年まで毎年実施

が行いました。 生にとって学生宿舎会 で、運営はすべて学生 していた交流イベント 4年生を含め、

ました。 ちつき大会」を実施し 舎会の主催による「も で4年ぶりに、 月27日、 本学食堂 学生宿 した。気と笑い声に包まれま あんこ、揚げもち、 根おろしなど、種類豊 参加者は、きな粉、

場は、 満喫し、昼食時間の会 富なつきたてのもちを 学生たちで大いににぎ

での初めての交流イベ



わいました。

課外活動帰りの 崎大学において約11年にわ する講演会」を本学の教職 めのメンタルヘルスに関する 現在は一般社団法人全国高等 員向けに、長崎大学障がい 講演会・障がい学生支援に関 理事も務めています。 教育障害学生支援協議会の たり学生支援に深く携わり しました。ピーター先生は長 ニック先生をお招きして開催 学生支援室のピーター・バー 月31日に「学生対応のた 学生支援を目指し、 なりました。今後、本学に 努力してまいります おいても長崎大学のような

き ど、会場は参加者の熱杵を振り下ろす学生な 行われました。初めて 声のもと、もちつきが 体験するもちつきに同 学生たちの元気な掛け た大きな石臼と杵で の日のために用意され ントであり、当日はこ 成果とばかりに力強く 惑う学生や、日ごろの

> る

> > 一環

生対応のための

の支援体制の中で先生が捉データ分析から、長崎大学 を目的に、今回は本学のFD えている現状・動向を通して 題した講演内容は、全国的 られる時代を先取りして」と としても実施しました。 推進専門委員会の研修の 員が学び・充実を図ること の合理的配慮について、教職 に増えている障がい学生の 大学に多様な支援が求め る障がい学生支援として

時間が必要な合理的配慮に あり、対応が定着するには 各立場での考え方に差異が な実例が紹介されました。 なる学生支援対応は学生に 内容でした。ピーター先生の 見える課題や対応事例・検 討案など、 寄り添ったもので、なかでも つなら」という想いが基本と 自分が何か人のために役立 いては先行事例として様々 盛りだくさんの

学における学生支援の指針 ピーター先生の講演会は、本 になるとても有益な時間と ユーモアあふれる話術の を見せてくれました。 声を発して、満面の笑 です!」と次々に感嘆の 肉がとろけます」「最高で うまいです!」「口の中で た途端に「めちゃくちゃ す!」「生きててよかった





いました。2日目は、 が実施され、 それぞれの観点から見解を 課題についてのグループ討議 ツ栄養、心理の講義、現場の の適切な負荷設定の実技を行 話すなど、大変有意義なセミ メニューの体験及びメニュー 受講者同士でのテーピング体 ング、障害予防の講義に加え、 1日目は、科学的なトレーニ として講義等を行いました。 たり本学の教員5名が、 ナーとなりました。 り本学の教員5名が、講師本セミナーでは2日間にわ

サーキットトレーニング 討議後は講師が スポー 2月9日の「ニク

2月9日は 肉



情報発信中!



さらに







X (I⊟Twitter)



はステーキを口に入れ

う間に完売となりました。 蛇の列ができ、あっと の1時間前にはすでに長 提供開始時間の11時40分 告知されたこともあり、 で提供されました。事前 生限定50食一皿300円 根菜を添えて~」が、 タ醤油ステーキ~鹿屋の シャルメニュー「ガリバ に140g使用したスペ 牛ステーキ肉をぜいたく ではA5等級の鹿児島黒 が提供され、この日食堂 市から本学に鹿児島黒牛 の日」にちなんで、

先着50人に入った学生

Facebook

鹿屋体育大学ではこの「蒼天」や公式ウェブサイト、その他SNS等を通して 広く皆様へ本学の活動情報をお知らせしております。ご覧になってのご意見、 その他鹿屋体育大学の教育研究活動等へのご意見がおありでしたら、今後の ・活動の参考にさせていただきますのでぜひお寄せください。 -トは以下二次元コードからweb入力できます

そして対応件数が増加して

する学生の悩みや心の問題、



<mark>鹿屋体育大学への</mark> 意見をお寄せください

